

## マンダム、“見た目の印象”についての研究 ～“標準顔”の作成と応用～

株式会社マンダム(本社:大阪市 社長執行役員:西村元延 以下マンダム)は、顔の見た目の印象評価において“標準顔”を用いた新しい手法を確立し、それを応用して“シミ・しわが多い男性の見た目の印象に関する新たな知見”を見出しました。

なお、この研究成果について 6 月 17 日に大阪で開催された「第 64 回 SCCJ 研究討論会」において発表しました。

### 1. より精度の高い“標準顔”システムの考案

精度よく見た目の印象を評価するためには、くせのない一般的な顔画像が必要です。一般的な顔画像としては“平均顔”がありますが、平均顔はシミやしわなどの色の暗い部分や肌の凹凸までもが平均化されてぼやけてしまうため、実際の肌表面とは大きく異なってツルツルした肌に見えます(図 1)。そのため、平均顔は実際より若く評価されてしまい、見た目年齢や好感度などの見た目の印象を精度よく評価するための手法とはいえません。



図 1. 60 歳代男性の平均顔



図 2. 60 歳代男性の標準顔

そこでマンダムは“標準顔”を考案しました(図 2)。標準顔は、多数の実画像を統計的にデータ処理し、平均的なシミ・しわ(図 3:シミマスクの例、図 4:しわマスクの例)を抽出して平均顔に加え、更にキメの粗さを年相当に変化させることで完成します。

標準顔の精度を測るために、20 歳代～60 歳代までの 5 つの標準顔を作成し、以下の方法で見た目年齢の評価を行いました。



図 3. シミマスクの例



図 4. しわマスクの例

## 見在目年齢の評価方法

評価パネラー: 15 歳～25 歳(ヤング層)、35 歳～45 歳(ミドル層)、55 歳～65 歳(シニア層)

男女各 100 名(計 600 名)

調査方法: インターネットによる画像提示により、10～99 歳の中で任意で評価

結果を表 1 に示しますが、その見在目年齢は、標準顔の作成に用いた人物の平均年齢とほぼ一致していますので、標準顔はその年代の加齢特徴をうまく表しているといえます。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
標準顔作成に用いた人物の平均実年齢(歳)	25.0	34.0	44.0	55.0	64.0
標準顔の見在目年齢結果(歳)	25.5	32.1	43.4	55.3	67.8

表 1. 各年代の標準顔の年齢評価

## 2. シミ・しわが多いと女性から、特にシミは若い女性から高年齢に評価される

標準顔システムの応用として、40 歳代の標準顔のシミマスクを 20 歳代～60 歳代相当までの他の 4 世代のシミマスクに変更した顔画像 4 枚、また同様に、しわマスクを他の 4 世代のしわマスクに変更した顔画像 4 枚を作成しました。それぞれの画像に関して、40 歳代の標準顔(45 歳とする)と比較した際の見在目年齢評価を行いました。

男性パネラー、女性パネラー共に、しわマスクが 50 歳代、60 歳代としわが多くなるにつれて高年齢に評価しますが、男性と比較して女性は、より高年齢に評価しています(図 5)。

シミマスクを変更した場合も同様に、男性と比較して女性は高年齢に評価します。しかし、しわと異なり女性パネラーの年代による評価差がありました(図 6)。つまり、シミが多いと他の性別・年代と比べて特に若い女性からより高年齢に評価されるといえます。

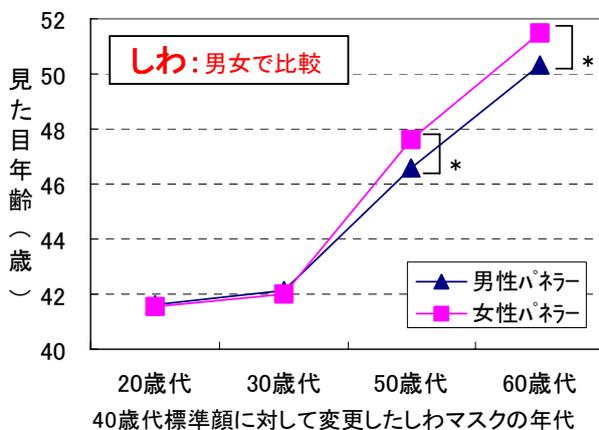


図 5. しわマスク変更画像の評価  
(パネラーの性別で比較)

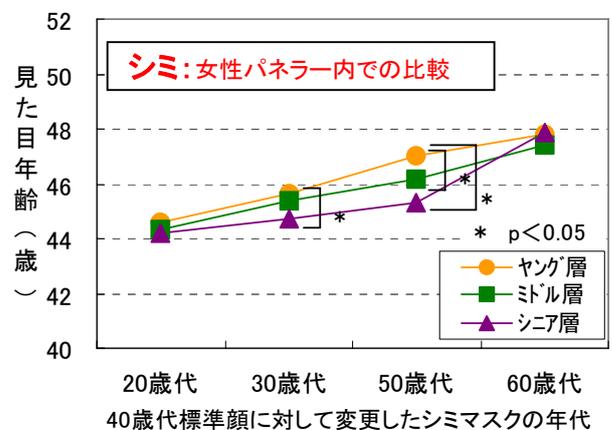


図 6. シミマスク変更画像の評価  
(女性パネラー内で年代別比較)

### 3. シミが多いと特に若い世代からの好感度が低い

40 歳代の標準顔を 60 歳代のシミマスク・しわマスクに変更した画像について、見た目年齢と同じ評価パネルで好感度評価を行いました(女性パネル:40 歳代の標準顔の好感度を 3 として、1~5 点で評点)。ヤング層では、60 歳代シミマスクに変更した画像の好感度の方が低く、パネルの年代がミドル層・シニア層と高くなるにつれて、60 歳代のしわマスクに変更した画像の好感度の方が低くなります(図 7)。男性パネルについても同様の結果でした。つまり、他の年代と違って若い人に対しては、シミが多い場合の方が好感度は低くなるといえます。

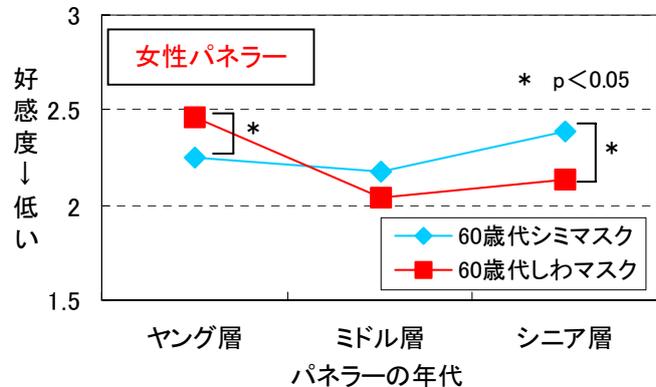


図 7. 40 歳代標準顔を 60 歳代のシミマスク・しわマスクに変更した画像の好感度評価

標準顔のシステムは、作成する画像の性別年代問わず対応できるシステムです。マンダムでは、今後も標準顔を用いた研究を続けることで、人の肌状態と見た目の関係を明らかにしていきたいと考えております。

以上

この件に関するお問い合わせ  
 株式会社マンダム 広報 IR 室 村上 TEL 06-6767-5020